

御代田町の歩み



合併調印式 (S31年)



久保沢橋竣工 (S34年)



御代田中学校旧校舎 (開校S35年)



露切橋竣工 (S39年)



現庁舎竣工 (S42年)



御代田駅竣工 (S46年)

昭和31年 (1956)

9-30 小沼村、御代田村、伍賀村が合併し「御代田町」が誕生。

11-8 初の町長選挙が行われる。

昭和32年 (1957)

1-26 町工場誘致条例が制定される。

2-1 下宿・荒田・西屋敷・茂沢・乗瀬・水出の6集落が浅間町・軽井沢町・小諸市にそれぞれ分町。

4-1 西鯉沢、軽井沢町より分町。御代田町に合併。

4-1 国民健康保険が実施される。

7-27 御代田町初の農業委員が決まる。

9-20 合併後初の町議選挙が行われる。

昭和33年 (1958)

3-15 『御代田村誌』ができる。

11-10 浅間山小規模爆発。

昭和34年 (1959)

4-27 久保沢橋竣工。

8-14 台風7号猛威をふるい大災害となり、災害救助法が適用される。

9-26 伊勢湾台風で御代田小学校屋根瓦に被害。

12-10 面替橋竣工。

12-21 統合中学校新校舎竣工。

昭和35年 (1960)

3-15 中学校新校舎で開校式、続いて青空卒業式。

7-4 御代田中学校の管理棟竣工。

9-23 第1回町民運動会。

昭和36年 (1961)

9-2 桜ヶ丘町営住宅建築工事が始まる。

9-5 中学校体育館と西校舎竣工。

10-1 国民年金 (福祉) 支給される。

11-18 NHKのど自慢大会が中学校体育館で行われる。

昭和37年 (1962)

9-10 低開発地域工業開発地区の指定を受ける。

11-16 御代田町商工会発足。

昭和38年 (1963)

3-16 中学校で給食開始。

7-15 信越本線の碓氷新線使用を開始、長野・上野間に直通電車が走る。

10-18 都市計画区域として指定される。

昭和39年 (1964)

3-26 小田井簡易郵便局が開局。

8-5 皇太子ご一家来町、農業見学をされる。

9-5 御代田中学校にプール竣工。

10-12 東京オリンピック聖火が国道18号を通過。

12-17 露切橋竣工。

昭和40年 (1965)

3-25 町文化財保護条例ができる。

4-一 第1保育所開所。

4-23 雪窓湖完成。

昭和41年 (1966)

10-1 信越本線、特急あさまの運転開始。

昭和42年 (1967)

3-29 役場新庁舎開庁式。

4-一 第2保育所開所。

6-16 未曾有の集中豪雨、塩野・馬瀬口地区を襲う。

6-18 草越地区を中心に町全域に卵大の降雹、出荷前の野菜など農作物被害・家屋被害。被害総額4億円。

8-25 御代田町章決定。

11-一 軽井沢大橋竣工。

昭和43年 (1968)

11-1 80歳以上の老人医療費が無料となる。

昭和44年 (1969)

2-1 御代田町有線放送が開局、放送開始。

3-25 母子健康センター竣工。

昭和45年 (1970)

7-1 谷浜に御代田町「海の家」竣工。

昭和46年 (1971)

4-26 第3保育所開所。(現やまゆり保育園)

4-26 新御代田駅竣工。

8-15 第1回御代田町観光夏まつり開催。

10-1 広域消防本部が発足。

昭和47年 (1972)

2-14 御代田町広域清掃工場建設反対総決起大会開かれる。

4-1 70歳以上の老人医療費が無料になる。

7-8 佐久北消防署御代田分署発足。

昭和48年 (1973)

2-4 浅間山中規模噴火。

3-5 御代田町土地開発公社が発足。

4-1 町早起き野球連盟結成。

昭和49年 (1974)

1-14 町福祉センター竣工。

4-1 上ノ林霊園が開設される。

4-1 平和台区が発足。

5-4 大浅間ゴルフ場上の国有林で大火災起こる。

昭和50年 (1975)

7-13 町体育協会が設立される。

8-一 第4保育所開所。

8-15 第1回各区対抗野球大会開催。

第1回町民卓球大会開催。

平和台の町営住宅竣工。

第1回老人体育祭開催。

栄町に現御代田郵便局できる。

昭和51年 (1976)

3-26 2B級救急自動車御代田分署に配備。

昭和52年 (1977)

2-21 北佐久農業高校の御代田分校が開校。

昭和53年 (1978)

3-一 第一次長期振興計画策定。

4-1 統合の南・北小学校開校。

3-24 町商工会館竣工。

11-30 湯川ダム竣工。

昭和54年 (1979)

3-20 第1児童館 (現平和台児童館) 竣工。

昭和55年 (1980)

3-一 南小学校教室1棟増設。

5-1 国土地籍調査が始まる。

11-11 御代田B&G海洋センター開所。

昭和56年 (1981)

7-一 海洋センターにプール竣工。

昭和57年 (1982)

8-8 龍神まつり始まる。

12-一 南小学校音楽教室増設。

12-6 北陸新幹線環境アセス案公表される。

昭和58年 (1983)

4-一 湯川橋竣工。

4-1 佐久広域老人ホーム豊昇園が開園。

4-8 浅間山中規模噴火。

4-28 町保健センター竣工。

10-15 雪窓公園に町営テニスコート竣工。

11-23 第1回町民健康マラソン大会開催。

昭和59年 (1984)

3-15 第2児童館 (現東原児童館) 竣工。

昭和60年 (1985)

2-一 中学校給食室竣工。

12-16 町営弓道場開場。

昭和61年 (1986)

2-26 中学校の増改築工事竣工。

7-9 雇用促進住宅が児玉竣工。

昭和62年 (1987)

3-一 第二次長期振興計画策定。

3-31 母子健康センター閉鎖。

4-1 隣保館開館。(現人権啓発センター)

4-1 佐久北消防署御代田分署が佐久広域消防本部御代田消防署に昇格。

9-25 町民憲章、町花ヤマユリ・町木いちいを制定。

昭和63年 (1987)

5-17 御代田町と小諸市の共同ごみ焼却処理施設「浅麓クリーンセンター」が小諸市南ヶ原に竣工。

6-25 町スポーツ少年団結成大会開かれる。

11-一 雪窓公園野球場竣工。

平成元年 (1989)

1-一 南小学校教室1棟増設。

3-31 町環境保全条例が制定される。

10-16 国土利用計画法により「地価監視区域」に指定される。

平成2年 (1990)

4-1 町誌編集事業始まる。

12-14 御代田町信越線存続強化期成同盟会町民総決起大会行われる。

平成3年 (1991)

2-一 町のデイホーム、デイサービス始まる。

3-27 都市計画街路「御代田佐久線」が開通。(かりん道路)

4-30 小諸・御代田広域シルバー人材センター発足する。

5-16 北陸新幹線工事の残土による久保沢の埋立て工事開始。

平成4年 (1992)

3-4 北陸新幹線杭打ち式開催。

4-1 雪窓公園完成。

4-20 中学校第二体育館竣工。

7-22 第4回長野県佐久大理石彫刻家シンポジウムが雪窓公園にて開会。

平成5年 (1993)

3-27 上信越自動車道佐久I.Cまで開通。

4-27 広域農道 (浅間サンライン) 開通。

7-25 信州博覧会「御代田の日」に龍の舞が出演。

平成6年 (1994)

11-3 第1回きなんしまつり開催。

平成6年 (1994)

4-1 佐久警察署御代田町交番開設。

4-2 雪窓保育園開園。

10-1 やまゆり公園完成。

平成7年 (1995)

6-23 やまゆりライン開通。

7-12 草越バイパス開通。

7-14 北陸新幹線御代田町分工事着工。

7-23 メルシャン軽井沢美術館開館。

8-13 御代田町有線放送農業協同組合解散。

9-1 オフトーク通信サービス開始。

9-30 第1回「御代田町を美しくする日」を開催。

10-18 勤労者体育館竣工。(やまゆり体育館)

12-一 国土利用計画第一次御代田町計画策定。

平成8年 (1996)

3-一 第三次長期振興計画策定。

3-25 公共下水道御代田浄化管理センター竣工。

4-1 大林児童館開館。

10-31 井戸沢一般廃棄物処分場竣工。

11-1 ごみ処理有料化。

平成9年 (1997)

8-一 ふるさと大橋竣工。

10-1 北陸新幹線・しなの鉄道開業。

10-16 ふるさと農道開通。

平成10年 (1998)

1-22 草越・広戸地区農業集落排水処理場竣工。

1-26 長野冬季オリンピック聖火が御代田を走る。

3-31 龍神の社公園完成。

5-1 県営住宅平和台団地1号棟竣工。

8-25 やまゆり工業団地造成完了。

10-1 地域福祉センター開所。(ハートピアみよた)

12-8 新消防庁舎竣工。

平成11年 (1999)

3-一 新大谷地橋竣工。

6-7 焼町土器が国重要文化財の指定を受ける。

平成12年 (2000)

4-1 介護保険制度始まる。

7-一 新三ツ谷橋竣工。

9-21 塩野御代田停車場線改良。

9-30 やまゆり保育園大規模修繕工事竣工。

11-24 馬瀬口バイパス開通。

平成13年 (2001)

12-4 役場駐車場にATM (現金自動支払機) が開設。

平成14年 (2002)

8-26 佐久市、臼田町、浅科村、御代田町任意合併協議会設立。

12.1 プラスチック製容器包装の分別収集始まる。

平成15年 (2003)

2-28 桜ヶ丘町営住宅建替工事竣工。

4-8 複合文化施設まなびの館工コールドまた開館。

平成16年 (2004)

8-8 児玉荒町線開通。

9-26 佐久市、臼田町、浅科村との任意合併協議会から離脱。

平成16年 (2004)

4-1 自律・協働のまちづくり推進計画策定。

9-1 浅間山中規模噴火。

平成17年 (2005)

3-31 御代田町次世代育成支援行動計画の策定。

4-1 雪窓保育園の増築工事竣工。

4-15 御代田町やまゆり共同作業所開所。

平成18年 (2006)

3-一 第四次長期振興計画策定。

3-一 南小学校教室1棟増設。

9-30 町制施行50周年記念式典。

平成19年 (2007)

9-6 台風9号により大きな被害。停電、倒木、土砂崩れ、農作物への被害が発生。

平成20年 (2008)

4-1 御代田町のふるさと納税 (寄附) が始まる。

4-1 75歳以上を対象とした後期高齢者医

療制度が始まる。

9-12 フレンドリー図書館貸出利用者20万人到達 (突破) <H15.4オープン>

平成21年 (2009)

4-1 社会資本整備総合交付金都市再生整備計画 (旧まちづくり交付金) 事業が始まる。

10-30 B&G海洋センターの「町民広場」が「芝生広場」に名称変更。

平成22年 (2010)

12-一 国土利用計画第二次御代田町計画策定。

平成23年 (2011)

4-1 御代田中学校 (新校舎) 開校。

4-7 学校給食共同調理場 (親子方式) での給食開始。

9-30 一里塚地区世代間交流センター竣工。

12-9 御代田中学校建替工事竣工。

平成24年 (2012)

2-9 御代田町観光協会マスコットキャラクター「みよたん」誕生。

3-23 広戸地区世代間交流センター竣工。

3-23 向原地区世代間交流センター竣工。

3-26 塩野地区世代間交流センター竣工。

6-11 浅間しゃくなげ公園完成。

7-7 浅間縄文ミュージアム入館者30万人到達。(H15.4オープン)

平成25年 (2013)

3-22 豊昇ふるさと公園完成。

3-15 小田井地区世代間交流センター竣工。

4-30 清万地区世代間交流センター竣工。

4-30 児玉地区世代間交流センター竣工。

5-6 第1回「浅間しゃくなげ公園まつり」開催。

平成26年 (2014)

2-14 記録的大雪により、住民生活の混乱と農業施設への被害が発生。

3-28 豊昇地区世代間交流センター竣工。

4-1 社会資本整備総合交付金都市再生整備計画第2次事業が始まる。

7-22 栄橋架替工事竣工。

10-1 佐久市・立科町・軽井沢町と「佐久市・北佐久郡環境施設組合」を設立。

12-19 三ツ谷地区世代間交流センター竣工。

平成27年 (2015)

5-29 「信州みよたクラインガルテン大星の杜・面替」竣工。

10-一 役場新庁舎建設地をメルシャン跡地に決定。

10-26 御代田町人口ビジョン・総合戦略策定。

平成28年 (2016)

3-一 第五次長期振興計画策定。

3-一 大林児童館増築工事竣工。

3-一 フレンドリー図書館貸出利用者50万人到達。(H15.4オープン)

3-31 メルシャン蒸留施設倉庫解体。

7-31 役場新庁舎敷地造成工事竣工。

9-30 町制施行60周年記念式典。